

「県民の皆様へのお願い」
さらなる徹底を！

学校・教育現場での
感染予防対策の徹底

「県民の皆様へのお願い」
さらなる徹底を！

- ◎ 9月1日以降は分散登校と
オンライン授業を当面の間、実施！
(特別支援学校は除く)
- ◎ 部活動については、
ガイドラインに沿って、実施！
練習試合は控える！

「県民の皆様へのお願い」
さらなる徹底を！

学童保育や習い事・塾など
での感染予防対策の徹底

「県民の皆様へのお願い」
さらなる徹底を！

医療現場においては、
なお一層の感染予防対策を

「県民の皆様へのお願い」
さらなる徹底を！

病院を退院し、福祉施設へ
の入所・利用時にも、検査
を徹底する

「県民の皆様へのお願い」
さらなる徹底を！

不要不急の外出を控える

「県民の皆様へのお願い」
さらなる徹底を！

◎飲食・カラオケは慎重に！

◎遅くまで集団で会食・宿泊を
しない！

「県民の皆様へのお願い」 さらなる徹底を！

- ◎ 県外への通勤・通学は直行直帰し、
会食は控える！
- ◎ 在宅勤務(テレワーク)の
積極的な活用を！

「県民の皆様へのお願い」
さらなる徹底を！

イベントや催物の開催は
慎重に！

「県民の皆様へのお願い」 さらなる徹底を！

- ◎症状が出れば、通勤通学を控えて、直ちにクリニックを受診！
- ◎家族に発熱等の症状があれば、通勤通学を控える！

「県民の皆様へのお願い」
さらなる徹底を！

- ◎ワクチン接種を早く予約する！
- ◎ワクチン接種後も
引き続きマスク着用等の徹底を！

「県民の皆様へのお願い」 さらなる徹底を！

お話する時は
マスクをつけてね



新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力を！
関西広域連合 × 和歌山県
KANSAI REGION OF KANSAI GOVERNMENTS

飲食店等のテーブル に設置



関西コロナ緊急事態！ 感染対策徹底宣言

令和3年8月26日

関西圏では、大阪府、京都府、兵庫県、滋賀県に緊急事態宣言が発令されるなど、まさに緊急事態にあります。感染急拡大を早期に食い止め医療ひっ迫を防ぐため、若い方々をはじめ府県市民一人一人が自覚を持って、より一層の感染対策の徹底をお願いします。

人流削減・リスクの高い行動回避

- 生活・企業活動を維持する場合を除き、原則、府県境を越えた不要不急の往来をやめてください。
- 宣言発令地域では、特に混雑した場所等への外出を極力やめてください。
- 友人等との会食や宅飲み、路上・公園での飲酒は絶対にしないでください。
- 時短要請時間外に営業している飲食店等や感染対策(アクリル板の設置又は座席間隔1 m以上の確保など)が徹底されていない飲食店等の利用はやめてください。
- 発熱、せきなど体調が悪い場合は、すぐに医療機関に電話のうえ受診してください。

クラスター対策の徹底

- 宣言発令地域では、多数の方が利用する集客施設は、入場整理等を徹底してください。
- 職場クラスターが増えています。従業員の感染対策の徹底、テレワーク等の推進をお願いします。
- 学校では新学期が始まります。特に給食、部活動・サークル活動の際は十分注意し、会話時のマスクの着用や手洗い、換気など基本的な感染対策の徹底をお願いします。

ワクチン接種への積極的な参加

- 若い世代の方々へのワクチン接種も進んでいきます。副反応等の誤った情報には惑わされず、正確な情報のもと、積極的な接種への参加をお願いします。
- 接種後も引き続き、正しいマスクの着用、手指消毒など基本的な感染対策を徹底してください。

コロナ禍でも災害時には早めの避難行動を！

令和3年8月26日

これまで経験したことがない大雨が全国的に多発しています。
コロナ禍にあっても、大雨や台風から自分の命を守るには、避難が欠かせません。
事前の避難行動の確認と準備、避難情報の把握、そして、ためらわず、早めの避難行動をしましょう。

自分が住んでいる地域の確認を！

○ハザードマップなどで、自分が住んでいる地域が浸水想定区域や土砂災害警戒区域にあるかどうか、また「いつ」「どこに」「どのように」避難するかを事前に確認しておきましょう。

事前にしっかりと準備を！

○備蓄品を点検した上で、マスク・体温計・消毒液など感染症対策用品を加えた「非常時持ち出し品」を準備し、「いつ」「どこで」災害が発生しても対応できるように備えましょう。

避難情報を踏まえた早めの避難を！

○注意報や警報などの気象情報を常に把握し、市町村から出される「高齢者等避難」や「避難指示」等の避難情報を踏まえた、早めの避難をしましょう。

避難の際にも感染対策を！

○避難先での感染防止のため、正しいマスクの着用、手指消毒など基本的な対策を徹底しましょう。

危険な場所には近づかない！

○大雨や台風の際は、土砂崩れが起きそうな場所、河川、水路、ため池、海岸など、危険な場所には絶対に近づかないでください。